

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和5年度・第4回）議事概要

日 時 令和5年（2023年）7月12日（水）14:00～15:50

場 所 宝塚市立中央公民館 ホール

出席者

<まちづくり協議会>

まちづくり協議会名	参加者名・役職	参加方法	
		対面	オンライン
仁川まちづくり協議会	綿 昭人会長	●	
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会	川島 昭会長	●	
宝塚市良元地区まちづくり協議会	平田 武二会長	●	
宝塚市光明地域まちづくり協議会	前川原 修一会長		
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会	加藤 富三会長	●	
宝塚市西山まちづくり協議会	久保田 洋一会長	●	
まちづくり協議会コミュニティ末広	豊田 茂男代表	●	
宝塚第一小学校区まちづくり協議会	山本 敏晴会長	●	
逆瀬台小学校区まちづくり協議会	石谷 清明会長	●	
宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会	押条 雅英代表	●	
宝塚小学校区まちづくり協議会	喜多 毅会長	●	
売布小学校区まちづくり協議会	村井 照幸会長	●	
小浜小学校区まちづくり協議会	藤本 真砂子会長	●	
宝塚市美座地域まちづくり協議会	糸瀬 豊光代表	●	
安倉地区まちづくり協議会	岡本 康夫会長		
宝塚市長尾地区まちづくり協議会	阪上 良彦会長	●	
中山台コミュニティ	松下 義弘会長	●	
宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	安達 みづほ代表	●	
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会	前田 幸夫会長	●	
宝塚市西谷地区まちづくり協議会	二井 久和会長	●	

<その他>

市民交流部 加藤部長

市民交流部きずなづくり室 浅井室長

市民協働推進課 新城課長 他

健康推進課 松永課長、中西係長、横山職員

宝塚NPOセンター 中山理事長、馬越氏

宝塚市社会福祉協議会 前菌課長

傍聴者 なし

議事概要（要旨）

1 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和5年度・第3回）議事概要の確認

各まちづくり協議会代表者により、上記議事概要の確認が行われ、ホームページへ公開することが承認された。

2 地域ごとの健康課題に対する取組（健康推進課）

健康推進課より、標記の案について、配布資料に基づいて説明があり、以下の通り、質疑応答があった。

- ア 高司の場合、(子宮頸がんの)検診率が低いということで取り組まれたと思うが、受診率が高いところはこういった取り組みがされているか。(受診率が)高いところの取り組みを教えてもらえれば、他の地域でも参考になるのではないか。特定の人だけが頑張るのではなく、地域全体として課題を掘り下げて取り組んでいく必要があると思っている。
- イ 歯医者から3~4か月に1回、定期健診のはがきが来て、その日に行けば歯周病検診をしてくれる。また、市からくる歯周病（検診）の無料実施の二本立てでやっている。
- ウ (歯周病検診の受診率のデータについて、)受診者は市の実施した検診に限るとあるが、全体の受診率が非常に低い。市が実施した検診に限っているから低すぎるのか。
- エ (市) (市が実施していない検診も含めた)全体の受診率を出そうと思うとアンケートをしないと分からない。他市で受診されている方もいる。国が統計を取っているため、それと比較することはできると思う。
- オ がん検診の受診率が低いとのことであるが、宝塚市は勤労者が多いために国民健康保険以外で保険に入っている方が他市に比べて多いはずで、がんの受診率に考慮されていない。宝塚市の平均寿命が長く、データとしてはがんの受診率が低いわけではないと思う。視点を変えていくべきだと思う。
また、宝塚市内は産婦人科の病院、産婦人科医の数が少ない。そういう構造的な問題もあるため、市民に啓蒙活動するだけではなく、システム的なものを変えていく必要があると考える。
まち協でやれと言われても、まち協の規模が大きいことや個人情報の観点から当まち協では（協力）できない。
- カ (市) 23の小学校区の受診率は市が実施している検診の受診率であり、職域の検診の受診率は含まれていない。一方、アンケート調査による五大がんの受診率は市全体のものである。ただ、統計的には問題がないものの、こちらも全市民が対象ではない。すべての正確な受診率を出す方法は現状ではない。
- キ 健康に対する取組というのは非常に良い。相談に行くので相談にのってほしい。
- ク 高司の事例があったが、まち協が具体的に何をしたら良いのかわからない。例を挙げてほしい。
- ケ (市) チラシ等を市の予算で一緒に作成する。また、それを受診対象者に届け

る方法などを教えていただきたい。チラシ作成やポスター掲示等が一番やりやすい。

コ 他の配布方法があるということか。

サ (市) 郵便での送付は市全体に対して行っているが、そうすると地域差がでてしまう現状がある。地域によって反応が違うので、チラシの内容を変えることでその地域の方が反応しやすいメッセージを盛り込めれば良いと考えている。

シ 相談においでよという話ですね。個別に具体的な取り組みができれば良いということか。また相談に行く。

ス マンパワーが足りないから協力してほしいという話だと思うし、地域によって状況が違うため、健康推進課と一緒に状況分析しながら何に取り組めば良いかを明確にするということだと思う。その第一歩として、健康推進課へ相談に行くことをみなさん(まち協)が協力できるかどうかといった問題だと思う。

3 地域活動について

(1) 「魅力的・特徴的なまち協活動(多様な世代の参加につながった事例、負担軽減・事務効率化を図った事例等)」についての紹介・質疑応答(西谷・長尾台) 宝塚市西谷地区まちづくり協議会、宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会より、以下の通り、発表及び質疑応答があった。

【西谷】

(発表)

ア 2年前から移住促進事業「SMOCCA」を地元のNPOと一緒に宝塚市の補助金を受けて実施しており、まち協とNPOが(所有者と移住希望者の)間に入って調整をしている。現在20組の(移住希望者の)登録があるが、貸し手・売り手が少ないのが課題である。田舎の一軒家は大きく、田んぼまで付いていることや、下水が通っていないといったことが原因としてある。昨年末から今年にかけて二組の家族が移住した。さらに一組、7月末に田舎の家を購入予定で話が進んでいる。

イ 西谷地区のちまきが文化庁100年フードに認定され、6月に「ちまきまつり」を行った。新聞各紙やNHKでもとりあげられたが、西谷のちまきは宝塚市無形民俗文化財にもなっている。

ウ 2年後の大阪万博の兵庫フィールドパビリオンとして、西谷の体験型プログラム「大阪から電車でたった30分里山の入り口西谷で未来の里山体験ツアー」が認定された。20歳代の若手が企画し取り組んでおり、国際観光協会、川西市、三田市とも連携して里山のプログラムを作っている。また、神姫バス、コープこうべにもお声かけいただいている。ダリア園、牡丹園、エビスシマダのおめん、つりしのぶ等の色々な魅力をひとつにまとめている。

エ 武田尾駅のバリアフリー化の協議が始まり、設計、現地調査も始まっている。エレベーターを設置していただき、また、トイレも男女共用のため、多くの人にとって使い勝手のいいものにしていただく。西谷としていろんなところから人に来てもらえるよう受け皿の準備をしており、何とか魅力のある地域にして

いきたいと努力をしているところである。

(質疑応答)

- ア 最近、西谷ではちみつを作っているということを知り、地域を盛り上げるのに良い取り組みだと思った。何か聞かせてもらえれば。
- イ (西谷) 一部の方がちみつを作っている。西谷地区は主作物で米作りをしているが、ヘリコプターやドローンで農薬を一斉に撒くため、ミツバチが全滅してしまう。そのため、今はちみつを作っている方は少なくなっている。農業と自然志向(環境保護)との兼ね合いが難しい。
- ウ 移住の話があったが、農業の後継者不足に対して、西谷で先進的な取り組みがされていると聞いたが、どうか。
- エ (西谷) 新規就農というかたちで田んぼを借りたり、野菜を作ったりしている方がいる。宝塚市は三反規制がなくなったが、(田んぼを購入するには)農業従事者でなければならず、農業委員会の承認がある。建物だけではなく、農業放棄地等の対策にも今年から取り組んでいる。また、農業従事者の移住についても、情報があればまち協でお手伝いする。
- オ いろんな動きをされているのがよく分かった。仕掛け人としてどこかに委託されているか。
- カ (西谷) コンサルが入っている。また、地元のNPOも一緒に取り組んでいる他、宝塚市から3年間の補助金もいただいている。山はほとんどが県有地のため、地元の方が山に入って管理している。県からも補助金が出ている。

【長尾台】

(発表)

- ア コロナの影響でさまざまな活動に支障があった。当まち協では「ひばりまつり」というのを23回開催してきたが、令和2年で中止になった。令和2年度についてはITを活用した会の運営を模索した。令和3年度に入り、蓄積したスキルを活用して、まず「3密を避ける」ということで少人数に分散して異世代が交流できるイベントができないかと市のきずなづくり推進事業補助金を活用し、様々なイベントに取り組んできた。
- イ 補助対象に景観があり、10月9日に3部構成で歴史講演会を実施した。3密を避けるため、メイン会場、サテライト会場、オンライン視聴を併用した。オンライン視聴には東京や奈良在住の方もいた。また、記念講演の冊子も作ったり、翌日からは12日間スタンプラリーを開催し、少人数で分散してゆっくりと地域の中をまわってもらった。
- ウ 令和4年度にはスケッチなども開催し、新しいバージョンのひばりまつりが実施できたと思う。規模は縮小されたが、あらゆる年齢層に参加していただけたと思う。今後も感染症対策は引き続き行っていく。
- エ IT化を進める中でマンパワーの問題がある。機材のセットに時間がかかったり、Bluetoothの電波がうまくとばなかったりする。IT化はいいが、なかなかうまくいかない部分もあり、解消しないといけない。

(2) (1)の他、地域活動についての情報共有・意見交換

特に無し。

(3) 歩行者優先マークによる啓発活動の提案（長尾）

宝塚市長尾地区まちづくり協議会より、標記の案について、配布資料に基づいて提案があり、以下の通り、質疑応答があった。

- ア マグネットシールのデザインは意匠権等を登録しているか。
- イ （長尾）登録していない。まちキョンのイラストは使用許可を得ている。公式に使っている。
- ウ 磁石ということはすぐ取れるということか。
- エ （長尾）誰も取る人はいないと思うが（、そういうことである。）ただ、プラスチックの車が増えており、マグネットがつかない場合もある。
- オ 非常に良い取り組みであるため数多く配布したいが、（マグネットだと）値段が高いため、糊付けの安いもの（劣化版）を当まち協で作成しても良いか。
- カ 宝塚市全体でより多く作ったらもっと安くなるか。
- キ （市）それぞれのまち協名を入れると単価が高くなるため「宝塚市みんなのまちづくり協議会」として多く発注すれば単価も下げられると考えており、デザインは長尾まち協が使っているものに少しアレンジした状況である。
- ク まちキョン自体は意匠権あるか。
- ケ （市）まちキョン自体は使用の制限は大きく掛けておらず、いろんなものに使っていただいてもかまわない。
- コ デザインのデータはいただけるか。
- サ （市）事前に送付した配布資料の調査票Excelデータにデザインの画像が含まれている。調査票に記入いただければ市民協働推進課でとりまとめ、長尾のまち協さんにお知らせし、まとめて発注されるかたちである。
- シ 長尾まち協を通さず、まち協で独自に作ってもいいか。まとめた方が良いのであればそうするが。
- ス （市から阪上会長に確認）
- セ （市）長尾まち協にご賛同いただけたと思う。各まち協でこのデザインを使って安価な方法で発注いただくのは悪いことではないと思う。マグネットシールで購入していただく場合は、調査票に記入して市民協働推進課に提出いただく。費用面でマグネットの購入はできないが、趣旨には賛同してデザインを使いたいという場合は、他のシール等の用途で使っていただくことも認めるかたちで取り扱ってきたらと思う。
- ソ まち協名の部分のみ各まち協名への変更を認めるなど、サイズとデザインは統一したほうがいい。
- タ （市）この場で決めていただけたらと思う。サイズは（本日お配りしているサイズで）統一することとする。素材はマグネットならまとめて発注、それ以外

- ならまち協ごととにできる範囲で使っていただくことで良いと思う。
- チ データは送ってくれるか。
- ツ (市) 承知した。
- テ 購入費用はまちづくり協議会補助金の対象になるか。
- ト (市) 対象になる。

4 地域ごとのまちづくり計画

(1) 令和5年度地域ごとのまちづくり計画「進捗確認シート」の配布

各まちづくり協議会に配布したうえで、市民協働推進課より、説明があった。

5 市民協働推進課からのお知らせ

市民協働推進課より、以下(1)～(3)について、周知を行った。

- (1) 令和6年度コミュニティ助成事業の募集(事前周知)
- (2) (※再周知) 令和5年度地域活動きずな研修_若手職員参加調整表の提出について(お願い)
- (3) まちづくり協議会委員推薦について
 - ・ 障害者週間記念事業実行委員 まちづくり協議会コミュニティ末広

6 宝塚NPOセンターからのお知らせ

宝塚NPOセンターより、以下(1)について、依頼があった。

- (1) 「アンケート調査の協力について(依頼)」(地域しごとサポートセンター阪神事業)

7 宝塚市社会福祉協議会からのお知らせ

宝塚市社会福祉協議会より、以下(1)～(2)について、周知と依頼があった。

- (1) 歳末助けあい愛の持ち寄り運動公募配分の案内について
- (2) 第49回宝塚市社会福祉大会表彰等推薦について

8 その他

以下の通り、発言があった。

ア 発表資料にも記載をしたが、老朽化したセンターの維持管理について、各まち協によってさまざまなパターンがあると思う。その辺の状況を市民協働推進課で取りまとめて情報提供いただければと思っている。

イ (市) 承った。資料をまとめてご提供させていただく。

9 今後の日程

市民協働推進課より、配布資料に基づき、今後の開催予定について周知があった。

以上